



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2007. 12月号

トンボ池泥さらい@水辺の楽校



↑まず、生きものを救い出し…



↓泥をかきだす。
写真はバケツリレーで運んでいるところ。



←池の水を抜いてしまったので、生きものたちは相模川のワンドに放流。

馬入水辺の楽校には、「トンボ池」という名前の池があります。水辺の楽校が出来る時に一緒に作られた池なのですが、底に泥が溜まって浅くなってきました。「トンボ池」という名前ののに、最近ではさっぱりヤゴを見る機会も減りました。そこで、底の泥をさらって、もう少し生きものの棲みやすい環境に戻そう、ということで、10月14日に水辺の楽校の会と一緒に泥さらいをしました。

水を抜いて、棲んでる生きものを救い出して、泥を運んで…と、なかなか大変な作業でしたが、みんなでやると、結構楽しい！時間とともに泥が溜まるのは、ため池の宿命のようなものなので、これからも時々には泥さらいが必要でしょう。今回の泥さらいで生きものたちにとって棲みやすい環境に戻っているかどうかはまだわかりませんが、多くの生きものたちが戻ってきてくれることを願って…

博物館はただいま休館中です....

第4収蔵室天井のアスベスト除去工事のため、年内休館いたします。新年は4日より開館いたします。

| | | |
|-----|---------------|--------|
| 1土 | 地質調査会 | 屋外 |
| 2日 | 水辺の楽校生きもの調べの会 | 屋外 |
| | 星まつりを調べる会 | 野外 |
| 8土 | ◎漂着物を拾う会 | 虹ヶ浜 |
| 9日 | 相模川の生き立ちを探る会 | 厚木市巡礼峠 |
| | 古代生活実験室 | 科学室 |
| 14金 | 天体観察会(～15日) | 月光天文台 |
| 15土 | 地質調査会 | 屋外 |

| | | |
|-----|------------------------------|-----------|
| 5土 | ☆寄贈品コーナー「收藏民具展」(～1/30) | 寄贈品コーナー |
| | ☆プラネタリウム「1月の星空ナビ」 | プラネ |
| | ☆プラネタリウム「2008年の天文現象」～1月27日まで | プラネ |
| 6日 | 水辺の楽校生きもの調べの会 | 屋外 |
| 10木 | 石仏を調べる会 | 特研究室 |
| 12土 | ◎漂着物を拾う会 | 虹ヶ浜・科学室 |
| 13日 | 地質調査会 | 屋外(雨:科学室) |
| | 平塚の古代を学ぶ会 | 講堂 |
| | 古代生活実験室 | 科学室 |
| 16水 | 裏打ちの会 | 科学室 |
| | 民俗探訪会 | 講堂 |
| 17木 | 展示解説ボランティアの会 | 特研究室 |
| 18金 | 古文書講読会 | 講堂 |
| | ◎星を見る会 | 屋上・科学室 |
| | 天体観察会 | 屋上・科学室 |
| 19土 | 相模川の生き立ちを探る会 | 科学室 |
| | 星まつりを調べる会 | 特研究室 |
| 20日 | ◎ろばたばなし | 民家 |
| 24木 | 石仏を調べる会 | 特研究室 |
| 25金 | 古文書講読会 | 講堂 |
| 26土 | 地域史研究ゼミ | 特研究室 |
| | 平塚の空襲と戦災を記録する会 | 特研究室 |
| | 博物館太鼓連 | 講堂 |
| 27日 | 地質調査会 | 科学室 |
| | ◎プラネタリウムで宇宙を学ぶ会 | プラネ |
| | 天体観察会勉強会 | 科学室 |

☆: 展示、プラネタリウム ○: 申込制 ◎: 自由参加 無印: 年間会員制

<展示とプラネタリウム>

☆寄贈品コーナー 1月5日より民俗部門館蔵品の予定です

☆プラネタリウム

・「2008年の天文現象」

投影日: 1月5日(土)～1月27日(日)の土、日曜日

1月5日14時は下記の内容です

・「1月の星空ナビ」

1月5日(土)14時

観覧料: どの内容も100円(中学生以下無料)

投影時間: 約45分

定員: 各回86人

<参加者募集>

◎漂着物を拾う会

海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えたりします。

日時: 12月8日(土)午前9時30分～11時

場所: 平塚虹ヶ浜海岸

参加: 自由(初めての方は往復はがきで申し込んで下さい)

※夏期特別展図録「平塚周辺の地盤と活断層」再版しました
休館中も郵送でご購入できます。ご希望の方は、図書名冊数を明記の上、博物館まで代金をお送りください(郵便小為替可)。到着次第、料金着払いの宅急便で品物を送付いたします。ただし年末年始はご容赦ください。

博物館プラネタリウム始めて以来の大盛況! 「銀河鉄道の夜」、8000人を超えました!

去る9月15日から11月4日の土曜、日曜と祝日、計19日間にプラネタリウムを訪れ、全天周デジタル映像「銀河鉄道の夜」をごらんになった方は、大人が2667人、中学生以下の子供さん5667人、計8334人にもなりました。この間投影の回数は123回、1日平均で439人の方がプラネタリウムに入場されました。最終日の11月4日は、909人、投影回数11回という、なにもかも記録破りとなってしまいました。そして、ご覧になられた多くの方から賞賛のお言葉をいただきました。

ちいさなプラネタリウムゆえ、長い時間お待たせし、窮屈な思いをさせてしまったこと。また、見たくても席がいっぱいで残念な思いを胸に帰られた方々がおいでだったことも忘れません。またいつか美しい宮沢賢治の世界をごらんいただける時を作れたらと思っています。



2階まで続く入場前の行列